

全国老人福祉施設協議会より感謝状

特別養護老人ホーム 光の森の丘

昨年11月、介護職の三澤幸司さんがDWATの一員として、石川県能登半島地震で被災された施設で支援活動をしてきました。その功績をたたえ、全国老人福祉施設協議会の会長様より感謝状をいただきました。感謝状を受け取った三澤さんは「感謝状を頂けたことは率直に嬉しく思います。自分のしてきた活動が被災地の何かに繋がっていただければいいなと思うと共に、今後も被災地に寄り添った活動を続けていければと思っています。」と話していました。



協力いただいたボランティアの皆様 (6月～10月)

- 東部あさかぜ幼稚園 様
- 伊藤 はじめ 様・一藤会 様
- Ai Ai Family 様
- 緑ヶ丘ハーモニカ同好会 様
- 伊中四六八十一座 様
- 郡山楽笑一門会 様
- プアリア フラダンス 様

ありがとう
ございました

行事予定

★施設により内容が異なります。

12月
クリスマス会



1月
初詣
書初め
新年会



2月
節分
豆まき



新職員紹介

【老健 光の森】
・小澤 日菜
・遠藤 真白
・鈴木 美悠
・小川 和男

よろしく
お願いします。



【特養 光の森の丘】
・佐藤 真由美
・山口 サダ子

【デイサービスセンター 光の森】
・藤宮 千晶

● 編集後記 ●

今年も残すところわずかとなりました。今年もコロナウイルスの規制も緩和され、施設でのイベント開催も以前のように戻りつつあります。引き続き感染対策を行いながら、利用者様の楽しい思い出となるような催しを開催できるよう努めて参ります。

次号もまた、皆様に楽しんでいただける内容をお届けいたします。

編集委員紹介

- ・蒲生 由衣(特養)
- ・米倉 佳子(ケアハウス)
- ・宗形 三津子(DS光の森)
- ・吉田 智美(老健)
- ・吉田 千夏(特養)
- ・作山 裕美(DS光の森)
- ・浦山 未紀子(老健)



フクロウ

福老便り

発行：ケアビレッジ光の森編集室



◀ ホームページは
こちら
空き状況や
スタッフブログを
随時更新中

フクロウは智慧の神様
そして 森の守り神...
光の森にフクロウあり



ケアビレッジ光の森

〒963-0665 郡山市横川町字遠後 50-1 TEL024-956-8100
URL https://hikarino-mori.jp/

光の森秋祭り

介護老人保健施設 光の森

9月28日曜日に第11回秋祭りが行われました。

2階ホールにて、職員によるよさこいやフラダンスの披露と、利用者様と一緒に盆踊りを行い、お祭り気分を味わっていただきました。今年は手作りのやぐらを用意したり、太鼓を叩いて実際のお祭りを再現したり、本格的な盆踊りを行いました。

職員の子供たちも出し物や盆踊りに参加して楽しんでいただき、利用者様は涙されていました。

利用者様にとって盆踊りは、大切な人たちとの思い出がいっぱいあった行事らしく、昔を懐かしく思い出されたようです。

手作りいっぱいの温かい秋祭りでした。



紅丘祭

特別養護老人ホーム 光の森の丘



10月23日(木)に紅丘祭を開催しました。

午前中はあさかぜ幼稚園様のパフォーマンス、職員による余興が行われました。

元気いっぱいにダンスを披露する園児の皆さんを見て、「かわいいねえ」「嬉しくて涙が出てきちゃう」と大変喜ばれていました。職員による余興では、きよしのズンドコ節に合わせて「けん玉チャレンジ」が行われ、13人の職員がチャレンジしました。会場に緊張が走る中、なんと全員成功!!「すご〜い!!」「感動しちゃったよ!!」と大歓声が上がりました。

午後は千本引き、射的、チョコバナナ、わたあめの屋台巡りを楽しみました。中でもチョコバナナが人気で美味しそうに召し上がっていました。秋晴れの中、終始賑やかなお祭りとなりました。



敬老会特集

特別養護老人ホーム 光の森の丘

9月15日(月)敬老の日に敬老会を開催しました。施設長より白寿・卒寿・米寿を代表して3名の利用者様に表彰状が授与されました。

余興では「伊藤はじめ様と一藤会様」によるパフォーマンスが行われ、懐かしい歌と一緒に口ずさむ利用者様や小学生の舞姫を観て感動される利用者様もいて素敵な時間を過ごしました。昼食には秋を感じる栗ご飯とえび天、茶碗蒸しが提供され、「天ぷら美味しい」「梨も今年初めてだね!」と大変喜ばれていました。



介護老人保健施設 光の森

9月4日にあさかぜ幼稚園の年長さんを迎えて、敬老会を行いました。

数年ぶりに施設全体で行う敬老会とあってスタッフ、利用者の皆さんはやや緊張していましたが、馬場順子施設長のあいさつ、長寿の節目、あさかぜ幼稚園の年長さんの歌や踊りと、会が進むごとに表情もやわらぎ笑顔がみられました。

長寿の節目として最高齢の102歳、還暦から紀寿の28名、デイケア5名の方の表彰があり、長寿のお祝いをさせていただきました。

待ちに待ったあさかぜ幼稚園の年長さんの歌や踊りが始めると、利用者の皆さんより「かわいいー!」など声が多く聞かれ、なかには涙を流して喜ばれる利用者様もいらっしゃいました(一部スタッフも)。敬老会を通して皆さんの沢山の笑顔を見ることができ楽しい時間を過ごすことができました。



デイサービスセンター 光の森

朝晩、肌寒くなりました。9月に長寿を祝う行事として敬老会を行いました。今年はデイサービス10年で表彰された方が2名、最高齢の方は103歳の方でした。デイサービスよりささやかなお祝いをさせていただきました。これからも元気にお越しいただけることを祈っております。そして敬老会のご利用者様のカラオケ、職員は「桃太郎」劇を行い、ご利用者様の協力もあり見事に鬼を退治することができました。大笑いのお祝い会となりました。



AiAi family様 ラストコンサート

ケアハウス 光の森の家

ケアハウスでは、9月13日(土)に開催した長寿を祝う会に、長年ボランティアでお世話になっていたAiAi family様をお招きしました。翌日はなんと!!解散コンサートを行うという事で、前日にもかかわらずお忙しい中お越しください、入居者の皆様と一緒に青い山脈など沢山の曲を歌い楽しませていただきました。そして最後にサプライズがあり、今後『スマイル』として再結成するとの事!!入居者の皆様は次回また楽しみに待っていますと笑顔で話されていました。



芸に技あり。ボランティア様来所

デイサービスセンター 光の森

今年は長い夏でしたが、利用者の皆さんは、夏の疲れもあまりなくお元気にお越しいただきました。8月のデイサービスは、ボランティア「笑楽一門会」様が来所してくださいました。



どじょうすくい・南京玉すだれ・大正琴・マジックなど色々な演目を見せてくださり、利用者様も笑ったり、驚いたりと楽しまれたようでした。なかなか見られない技ばかりで感心する方もおられました。



自慢の腕をふるって(作品作り)

光の森通所りハビリテーション

通所りハビリには腕自慢の利用者様が多数いらっしゃいます。塗り絵自慢、折り紙自慢、その腕を活かし作品作りを実施しています。

塗り絵は色を塗るのは簡単ですが、腕自慢ともなれば影をつけてみたり、雑誌の景色を模写したりとそれは一枚の肖像画のようです。折り紙自慢は四季折々の花、果実など毎月の創作カレンダーの作成で発揮されています。同じ型のパーツを何枚も重ねて作った「バラ」「パイナップル」は見事な作品に仕上がりました。あぶくま台で行われた敬老会に飾り好評を得ています。これからも自慢の腕は進化が続いていくようですね。

